

報道機関各位

新潟県指定
無形民俗文化財

長岡市中之島支所地域振興・市民生活課長



長岡市

豪壮日本一！大迫力の空中戦 「見附今町・長岡中之島大凧合戦」を開催

360年以上の歴史を誇り、県の無形民俗文化財に指定されている、伝統の「見附今町・長岡中之島大凧合戦」を開催します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、周知にご協力いただくとともに、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

見附今町・長岡中之島大凧合戦

- 1 日時 6月6日(土)～8日(月)午後1時～5時(8日は午後4時30分まで)
- 2 会場 中之島大橋下流の刈谷田川堤防上
- 3 駐車場 別紙会場周辺マップ参照(6・7日は無料シャトルバスを運行)
- 4 内容 刈谷田川堤防上の両岸で凧組(今町側6組、中之島側5組)が畳約8枚分(縦4.32m、横3.32m)の六角大凧を絡め合い、大空いっぱい空中戦を展開
- 5 主催 今町・中之島大凧合戦協会
- 6 その他 6日(土)午後1時30分～2時には、下記の大凧が揚がります。
 - ・上通地区、三沼地区、中之島地区、信条地区の皆さんが制作した大凧(4枚)
 - ・令和7年度中之島中央小学校卒業生が制作した卒業記念凧(1枚)(中之島大凧磨き上げ実行委員会)

【同時開催】

中之島中央小学校、信条小学校、今町小学校(見附市)児童による体験凧揚げ交流会

8日(月)午前9時30分～11時30分

中之島中央小、信条小および見附市立今町小の児童が、大凧合戦会場で自分達が作った10枚張凧※を揚げます。

※10枚張凧=縦1.2m、横0.9mの大きさで通常使用する凧より小型の凧

中之島中学校、今町中学校(見附市)生徒による地絡め※体験

8日(月)午後1時～

※地絡め=お互いの凧糸を地上で絡め、審判の合図で一気に引き合う合戦方法



大凧合戦の様子

【見附今町・長岡中之島大凧合戦の由来】

長岡市中之島地区と見附市今町地区の大凧合戦は、刈谷田川の両岸から揚げたお互いの凧を空中で絡めあい、どちらかの糸が切れるまで引き合って、勝敗を決する。

約360年前、信濃の紙商人が端午の節句に当地に立ち寄った時に、刈谷田川堤防上で大凧を作って揚げたのが始まり。現在の形態になったのは、江戸時代の天明年間(1780年代)の刈谷田川改修時、堤防を踏み固めるために行われてからといわれている。

さまざまな絵柄や色彩を用いた大凧が大空高く舞い上がる光景は、壮大かつ優美である。

「越後の凧合戦習俗」の一つとして新潟県無形民俗文化財に指定されている。

(指定日：平成27年3月24日)

問い合わせ：中之島支所地域振興・市民生活課 坂田
Tel 0258-61-2013

令和8年度『見附今町・長岡中之島大風合戦』会場周辺マップ

至国道8号線
(三条市方面)

◎臨時駐車場のご案内

- P1: 中之島コミュニティセンター
- P2: 長岡市中之島支所
- P3: (株)外林となり臨時駐車場
- P4: プラント5駐車場の一部
- P5: 道の駅パティオにいがた
- P6, 7: 刈谷田川防災公園

※P3, P4向いから無料シャトルバスが運行。

【運行時間】6月6日(土)、7日(日) 12~17時

【運行区間】

P3 (株)外林となり臨時駐車場 ↔ 猫興野橋西詰
P4向い イングリッシュガーデン ↔ パティオにいがた

【運行時間】 約15分間隔



◎主な行事日程

- ・大風合戦 6月6日(土)、7日(日)、8日(月) 13~17時
- ・露店出店 6月6日(土)、7日(日) 9~22時 (7日は20時閉店)